

中運交企第163号
令和7年3月27日

裾野市地域公共交通活性化協議会
会長 篠塚 俊一 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	裾野市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・地域旅客運送サービス継続事業を活用し運行を継続している裾野市内循環線について、地元企業の協力のもと全便で添乗調査を実施し、OD調査結果や利用者意見等の分析を行うとともに、当該結果を踏まえた運行ルートやダイヤの見直しを丁寧に行ったことを評価します。
- ・高齢者バス・タクシー利用助成券について、1回あたりの利用上限額(200円)を廃止し、更なる利便性向上に努めていることを確認しました。

期待する取組

- ・裾野市内循環線について、住民の利用定着を図るため運行ルートやダイヤについて、積極的な周知を行い、利用促進につながる施策にも取り組まれることを期待します。
- ・裾野市地域公共交通計画(令和5年度～令和9年度)は中間年度を迎えるため、中間評価を実施するとともに、残る計画期間における各種事業を計画的に進められることを期待します。
- ・地域旅客運送サービス継続事業実施計画(令和4年度～令和8年度)については、残り2年となるため、計画期間終了後における市内循環線のあり方等について早期に検討を開始されることを期待します。